

ロングレグの挑発・さくらんぼの挑発

山形 2 日間大会

木村佳司



M35A のコースの一部。(5)→(6)をあなたならどう攻略するだろうか？ 考えられるルートは4通り。

直線距離 1.6km。最近の日本国内の大会ではお目にかからないロングレグ。賞品のさくらんぼに目が眩んで「攻め」のルートを選択する。

オリエンテーリング山形 2 日間大会
2003 年 6 月 15 日 (2 日目)

たった 8 個のコントロール？

女子大学生の参加者がコントロール位置説明を見て話し合っている。

「えー？こんなにコース距離があるのに、なんで 8 個しかコントロールが無いのよ？ こんな初めて！」

トレイン全体に大小の湖とそれを隔てるように巨大な丘が散らばる。それらを結ぶようにロングレグを主体としたコースが設定されていた。

ロングレグを攻略する場合はルートプランニングが非常に重要だ。プラ

ンが決まったらあとは一つ一つそれを実行する。途中で障害を新たに発見したらルート選択や判断を切りかえる。ロングレグをこなしている時の感覚はまさにクルーシング。レグが長くなると気分は日本近海のクルーシングから大航海時代の船長の気分へと変わって行く。

賞品ゲット狙いだぜ！

参加者は入賞にかける情熱を燃やしていた。そう、今回の賞品は山形名物の「さくらんぼ」。6 月の宝石とも言えるさくらんぼを店頭で買おうものなら、お小遣い激減、大会参加回数にも影響してくる。学生にとっては「高値」の花、夢の食材なのだ。

当日参加者も表彰対象ということもあって、有力選手の当日エントリー動向に一喜一憂。特に 35 歳男子はエントリーするクラスが M21A/M21AS/M35A と何通りも選ぶことができるので、その動きは注目された。

「優勝は望めないまでも、賞品が貰える 3 位には入りたい。4 位になるくらいなら 10 位でも同じさ。」



本部に積まれた賞品のさくらんぼ。
今日はこれをゲットだぜ！

生まれ変わった地図

このトレインは山形市より西に 15km ほど入った高原の中にある。以前より地図が作成されていたが、今回はこの地図がリメイクされ、生まれ変わった。昔の地図と比べるとかなり白くなった印象があるが、実際に森の通行可能度

は良い。6月の初夏の時点でこれほどなら5月連休や11月ならもっと期待できるだろう。

こんないいトレインがあるとは実はあまり多くの人に知られていない。うーん、おそろべし山形。東北は奥が深い。さすが「みちのく」と呼ばれるだけのことがある。

走っていて多少地図のアラが見えるところもあるが、ロング主体のナビゲーションならこれで充分である。欲を言えばもう少しコントロール位置を大きな特徴物に置いたらえれば、ロングナビゲーションの気持ちよさを持続したままコントロールに飛びこむことができる。

このトレインはまだ未開拓な部分がたくさんある。CAD作図なので、新たなエリアを調査してこれからどんどん地図やコースバリエーションを増やしていくことができるポテンシャルを秘めている。

対抗戦 筑波 vs. 東北

今回の大会は筑波大学と東北大学の対抗戦としても利用されている。このため、今回の会場は学生の姿が多かった。北関東から東北にかけて筑波大学と東北大学（+宮城学院）は学生の2大勢力であったが、現在となっては勢力を増している東北大学に対して筑波大学の部員が昔より減少しており、それは成績にもはっきり現われてきている。

しかし、筑波にも明るい材料はある。対抗戦女子新人では上位1,2位を筑波で占められていることである。



汗だくになって緑の中をめぐるのは実にキモチいい。

夢のチカラ

このように地方大会に対抗戦を誘致できれば参加者数は増え、大会としても盛りあがるものなる。学生と地域クラブとの交流も増え、双方にとって情報交換や各種のメリットも大きくなるだろう。

昨年度の日本学連幹事長だった米本くんは以前よりこうした形態の大会のありかた、学生と地域クラブとのありかたを提唱してきた。今回はその米本君がこの山形2日間大会の運営に携わっている。

自分で自分のアイディアや夢を実現させ、それを多くの参加者に現実として示す。この積極的な力こそが明日のオリエンテERING界を切り開いて行くチカラとなるのだ。

今回の大会の主催者の精神的中心となっているのは山形県OL協会の武石さんである（本誌の執筆者の一人でもある）。武石さんも、自分の考えるオリエンテERING理想郷を実現するべく、今回の大会を実践している一人なのだ。さらに今回は多摩OLの町井さんも助っ人として登場している。

色々な人が自分の理想を持ちより、それを具体化するために額に汗をしている。そうした夢を追う姿に、私のココロは音叉のように共鳴するのだ。



あいさつをする武石さん。
小指が立っているのがミョーに気になる。

【1日目ショートディスタンス成績】

M12N	渡辺幸	0:30:43	愛宕小
MF	大井恵介	0:18:31	東北大
M21A	堀江守弘	0:24:49	東北大
M35A	山本賀彦	0:28:27	OLP 兵庫
M21AS	吉田勉	0:27:48	みちの会
M50A	小林二郎	0:28:16	愛知 OLC
M65A	辻村修	0:36:15	コンタ
W12N	三好良子	0:44:05	横浜 OLC
M16B	宇野駿介	0:37:50	堺中
W20B	荒井奈穂美	0:24:17	MGOLC
WF	角田明子	0:29:05	岩手大

W21A	姫野佑子	0:28:42	東北大
W21AS	金子しのぶ	0:30:49	音痴会
W65A	石田美代子	0:53:13	愛知 OLC
G	土屋修人	0:24:39	



賞品をゲットしてご満悦の参加者。
年齢別クラスも充実していて、多くの参加者がサクランボを手にした。

【2日目ロングディスタンス成績】

M12N	浦瀬 岳	0:41:29	
M16B	宇野駿介	0:49:14	堺中
M20B	松田貴彦	0:57:56	筑大 OB
M21A	佐々木良宣	1:14:02	ときわ
M21AS	吉田勉	1:06:56	みちの会
M35A	山本賀彦	1:11:47	OLP 兵庫
M50A	大塚耕市	1:01:52	千葉 OLC
M65A	高橋厚	1:08:48	多摩 OL
MF	高橋徹	0:59:37	岩手大学
MA	堀江守弘	1:14:39	東北大
MFresh	大井 恵介	0:45:59	東北大

W12N	大塚ふみ子	0:34:02	
W21A	酒井佳子	0:59:26	札幌農学
W21AS	金子しのぶ	0:57:50	音痴会
W35A	齋藤まどか	1:36:25	川越 OLC
W50A	植松裕子	1:44:21	高崎市
W65A	石田美代子	1:38:56	愛知 OLC
WF	角田明子	0:49:13	岩手大学
WA	姫野裕子	1:04:37	東北大
WFresh	奥野佑子	0:51:22	筑波大
G1	木幡亘佑	0:33:47	

(MA/WA/Mfresh/Wfresh は
筑波大学 vs. 東北大学対抗戦)